

子どもの心の支援にかかわる高度人材育成プログラム

発達障がい等による子どもの心の問題を支援する一策として、子どもにかかわる専門職の支援能力向上、キャリアアップを目指し、教師や保育士、療育関係者等に発達障がいや特別支援教育、医療的な支援に関する約1年間の教育プログラムを提供しています。

開設当初は長崎県内のみでしたが、2020年度より受講対象を全国に拡大し、教育・福祉・医療・行政・保護者・学生等、様々なお立場の方からご受講いただいております。

■講義方法

全てeラーニング（オンライン）で実施します。

インターネットを利用した学習形態で、受講サイトにアップロードされた講義動画を視聴して学習を進めていきます。就労されている方でも、ご都合に合わせて時間や場所にとらわれず受講することができます。

■プログラム内容

発達障がいや精神障がいのタイプ、それぞれの特性に関すること、様々な問題がある子どものアセスメント、それぞれの問題に対する支援方法、関係機関の機能や各機関との連携方法について、当センター教員や各領域で活躍している教師による講義（約60分間）及び各講義ごとのテストを実施します。

本プログラムは、長崎大学の規程に基づく履修証明プログラムです。各コースの全講義修了者には長崎大学から履修証明書が発行されます。

A：発達障がいの基礎・アセスメントコース

発達障がいや精神障がいの理解、各アセスメントやその結果の活用方法について学びます。初めての方はまずAコースを受講されることをお勧めいたします。

B：発達障がい児者への支援コース

Aコースで学んだことをもとに、学習面、対人関係面、情緒面、行動面、感覚・運動面など様々な問題への支援方法や、関係機関や保護者との連携について学びます。

C：発達障がイトピックコース

発達障がいに見られる併存症・随伴症状や、発達障がいに関する最近の研究に基づく知見、また、特色のある支援について学ぶことが出来ます。

Aコース・Bコース（合計80講義）を受講された方にお勧めのコースです。

※各コース、講義数40講義、年間受講料30,000円です。

※原則、受講申込先着順で受講可否を決定いたします。

本プログラムの受講者募集につきましては、当センターホームページ等にてお知らせしております。受講をご検討いただく場合、ご確認ください。